

【取材申込みのご案内】

リオパラリンピック銅メダリスト山田拓朗と一ノ瀬メイが登壇！ 蜷川実花監修 パラスポーツと未来を突き動かすグラフィックマガジン GO Journal 2号発刊記念パラアスリートトークショー 2018年5月23日(水)17:00～18:00 LODGE(Yahoo! JAPAN 内)

日本財団パラリンピックサポートセンター(以下、パラサポ)は、蜷川実花氏がクリエイティブ・ディレクターとして監修する、パラスポーツと未来を突き動かすグラフィックマガジン『GO Journal』の2号発刊を記念し、LODGE(Yahoo! JAPAN 内)にてパラアスリートトークショーを開催します。

トークショーには、2号で蜷川実花氏が撮影した水泳の山田拓朗選手・リオ 2016 パラリンピック 50メートル自由形(S9クラス)銅メダリストと一ノ瀬メイ選手・リオ 2016 パラリンピック日本代表をゲストに迎え、撮影秘話や今後の展望などを語っていただきます。本イベントには、一般参加者を抽選でご招待いたします。また、当日は GO Journal の写真展も同時開催し、参加者には GO Journal 2号を無料配布いたします。

＝記＝

【GO Journal ISSUE 02 発刊記念パラアスリートトークショー】

主催 日本財団パラリンピックサポートセンター
日時 2018年5月23日(水)17:00～18:00 ※受付 16:30 開始
会場 LODGE (Yahoo! JAPAN 内) ※当選通知時に詳細ご連絡します。
概要 トークショー、フォトセッション
ゲスト 山田拓朗 リオ 2016 パラリンピック 50メートル自由形(S9クラス)銅メダリスト
一ノ瀬メイ リオ 2016 パラリンピック出場
MC 本山友理

～一般の方の応募に関して～

応募フォーム <https://bit.ly/2IwUFOY>
応募期間 2018年5月16日(水)9:00まで ※応募多数の場合は抽選
参加人数 1お申込みあたり、最大2名様まで
当選通知 抽選結果は2018年5月18日(金)23:59までにメールにてご連絡

【GO Journal(ゴー・ジャーナル)について】

『GO Journal』は、パラスポーツの興奮とパラアスリートたちの息づかいとそれを取り巻くカルチャーとの交錯点を伝えるフリーマガジンです。そこから目指すのは、パラスポーツ観戦のボトルネックとなっている「先入観」——障がい者はかわいそう、なじみが薄い、そもそも分からない、スポーツそのものの興奮がない、などといった見方・認識——を揺さぶり、転覆させ、ひ

いては 2020 年以降のインクルーシブ社会の発展に向けて、一人一人の行動を喚起するためのトリガーとなることです。

【GO Journal ISSUE 02 について】

主催：日本財団パラリンピックサポートセンター

発刊：2018 年 5 月 17 日 | 価格：無料 | 部数：20,000 部 | 判型：A3 タブロイド判型 | ページ数：48p

協賛：キヤノン株式会社・大日本印刷株式会社・東京地下鉄株式会社

URL： <http://www.parasapo.tokyo/gojournal/> | 一般お問い合わせ： gojournal@parasapo.tokyo

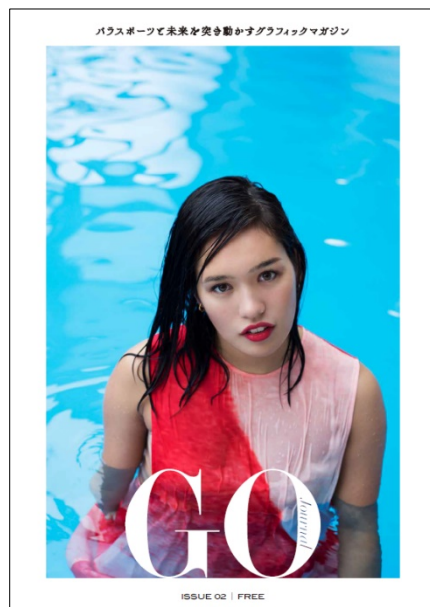
【ゲストプロフィール】

山田拓朗 | やまだ・たくろう | Takuro YAMADA | 水泳



1991 年生まれ。兵庫県出身。NTTドコモ所属。生まれつき左肘から下がらない左先天性前腕欠損。障がいクラスは S9 / SB8 / SM9。3 歳で水泳を始め、小・中学生までは健常者にも引けを取らない成績でオリンピック出場を目指す。2004 年、13 歳の時にアテネパラリンピックに出場。以降、北京、ロンドン、リオと 4 大会連続出場を果たす。2016 年のリオパラリンピックでは、50メートル自由形(S9クラス)で銅メダルを獲得。2020 年、東京パラリンピックで 5 大会連続出場と金メダル獲得を目指す。

一ノ瀬メイ | いちのせ・めい | Mei ICHINOSE | 水泳



1997 年生まれ。京都府出身。近畿大学水上競技部所属。生まれつき右肘から下がらない先天性右前腕欠損。障がいクラスは S9 / SB9 / SM9。1 歳半から京都市障害者スポーツセンターで水泳を始める。2010 年、当時史上最年少でアジアパラ競技大会に出場し、50メートル自由形で銀メダル獲得。以降、中学・高校年代に国内およびアジアの大会で数多くのメダルを獲得。2016 年のリオパラリンピックでは、100メートル自由形(S9クラス)で自己ベストを更新した。